

とくほん ほんはともたち



やすとしょかん

2026年3月 (No. 41)

ほんかん でんわ077-586-0218 ファクス 077-587-5976
ちゅうづぶんかん でんわ077-589-3382

としょかんのホームページ
<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>



春がきて、あたらしい学年になるみなさんへ

としょかんの本を読んで、いろいろなことにチャレンジしてね!

| にち日 | げつ月 | か火 | すい水 | もく木 | きん金 | ど土 |
|------|-----|----|-----|-----|-----|----|
| 3/15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | 4/1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

くろいところ としょかん
■ : 図書館がお休みの日

としょかん かいかんじかん
☆☆ 図書館の開館時間☆☆

ほんかん
【本館】 午前10時～午後6時

ちゅうづぶんかん
【中主分館】 午前10時～午後5時15分

～おはなし会のおしらせ～

★はるやすみおはなし会

3/29(日)午後2時30分から

ばしよ
場所：ホール

ほかのにちようび
ほかの日曜日…おはなしの森

ごぜん
午前10時30分から

ばしよ
場所：おはなしコーナー

新しく入った本



『かわこいいピンクをさがしに』

なかむらるみ/文・絵 (福音館書店) K757

ピンクは「かわいい色」と言われることが多いけど、かわこいいピンクはないのかな？ 建築、植物の染色、化学、服飾、美術、写真など、いろいろな分野の専門家に「ピンク」の話を聞いてみたら、本当にたくさんの「ピンク」があって、どれもすてきな色だったよ！



野洲市にすんでいる人は、だれでもとしょかんカードがつかれるよ。

よみたい本がとしょかんにないときや、かしだし中のときはリクエストカードに

かいてとしょかんの人にわたしてね。用意ができたからおしらせするよ！

アル・プラザ野洲に移動

としょかん
図書館がやってくるよ！

3月27日(金)

ごぜん
午前10時30分～12時

ばしよ
場所：アル・プラザ野洲

1階セントラルコート

たくさん本をもっていきよ。

あそびにきてね☺





この春、こんな本読んでみない？



『嗅ぐのが楽しくなる鼻のひみつ』 K491

さいとうあずみ/文と絵 今泉忠明/監修 (創元社)

鼻はとっても働きもの。呼吸するときに加湿器や空気清浄機の役目をします。様々なにおいを嗅ぎ分けられるのも鼻のおかげです。世界一鼻がきく動物、アレルギー性鼻炎のしくみなど、鼻のことなら何でも載っている本です。

★シリーズあり★



『ゆかいな床井くん』

戸森しるこ/著 (講談社) K913/トE

床井くんは、6年生のクラスがえで最初に私(暦)のとなりの席になった男の子。ちょっと変わっているけれど、まわりをよく見ていて、ユーモアがあって、クラスのみんなをゆかいな気持ちにしてくれる。床井くんと過ごした卒業までの1年間の物語。



『チーム豊臣!』

楠木誠一郎/作 酒井以/絵 (静山社) K913/7A

大河ドラマで注目の豊臣秀長。「秀吉の補佐役」「豊臣政権のナンバーワン」と評価されているけれど、それって兄弟の地味な方ってことじゃない!? 作者が、「天下人の弟として生まれた秀長にも、内心では不満があったのでは」と想像してできたお話。

★『チーム紫式部!』もあるよ。



『じかんをまもれなかったクマのはなし』

ジャン=リュック・フロマンタル/ぶん

ジョエル・ジョリヴェ/え しみずれいな/やく

(河出書房新社) E/ソ

このクマは、人間といっしょに生活し、学校にもかよっている。でも、時計がよめないせいで、いつも遅刻したり、給食をたべられなかったり、トラブルばかり。「時は金なり」とは言うけれど…時間に追われている人に読んでほしい一冊。



『給食が教えてくれたこと』

～「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士～

松丸奨/著 (くもん出版) K374

学校の栄養士の仕事は、みなさんが食べる給食の献立を考え、食べることの大切さを伝える「食育」の授業をすることです。給食が大きらいだった少年が、男性の少ない栄養士という職業を選び、日本一の給食を目指したそのわけを語ります。



『明日のランチはきみと』

サラ・ウィークス、ギター・ヴァラダラー/作

久保陽子/訳 (フレーベル館) K933/ウI

アメリカの学校にインドから転校してきたラビ。成績もよく自信家だったのに、文化の違いに苦しめられる。一方のジョーは消極的で、脳が騒音に弱いという問題を周りに理解してもらえずにいた。そんな正反対の二人が、いじめっこに立ち向かう!?



『きまぐれロボット』

星新一/作 あらるけいいち/絵 (KADOKAWA) K913/ホ

ある博士が、料理や掃除、おしゃべりまでなんでもできるロボットを作った。お金持ちのエヌ氏は、そのロボットを買って離島の別荘に連れていったが、ロボットの様子がだんだんおかしくなって…。短いお話がたくさん入っているよ。

★大きな文字の本もあります。

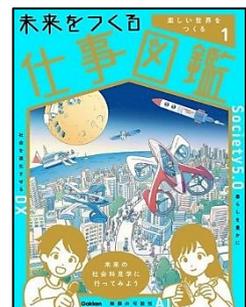


『未来をつくる仕事図鑑』

第1期 ①楽しい世界をつくる』(学研プラス) K504

「今よりもっといい未来」の実現に向けて、はたらいっている人たちのお仕事を見てみましょう! 空飛ぶクルマ開発者、月面開発エンジニア、リアルVR(バーチャルリアリティ)研究者など、新しい技術で社会の発展を目指すお仕事を紹介します。

★シリーズあり★



このほかにも図書館にはおもしろい本がいっぱいあります!

ぜひ、図書館に来て、お気に入りの1冊を見つけてください。

もっと大人っぽい本を読みたい人はYA(ヤングアダルト)コーナーものぞいてみてね!

